

地域懇談会実施報告書

自治会名 八坂川手地区（野平・舟場自治振興会）

開催日 7月 25日（水曜日）

時間 7：00 ～ 8：40

開催場所 八坂地区 「さざなみ本館」

参加人数 41 人

懇談内容 別添 議事録

質問等後日回答を要するもの

野平地域振興住宅の払い下げ時期はありますか
合併前の旧八坂村バス停看板取替えについて

対応

行政側参加者 牛越市長 他 6 名

記録者 所属 八坂支所 総務課
氏名 中島喜一

川手地区地域懇談会 会議録

平成 19 年 7 月 25 日 19:00 ~ 「さざなみ(和室)」

1. 開会 野平自治振興会長

2. あいさつ

舟場自治振興会長

平成 18 年 7 月の集中豪雨災害での対応および新町山清路間のバス廃止に伴う市営バス接続運行などへの取組み、行政側の対応について感謝のことはなりました。

牛越市長

市長就任直後であった昨年 7 月川手地区集中豪雨災害時の思い出などのあいさつから始まり、大町市第 4 次総合計画ダイジェスト版で説明いただき、市民参加による協働のまちづくりを住民と共に汗をながし安心して生活できるまちづくりをしていきたいと思います。

地域懇談会、地域懇談会座長に舟場自治振興会長が選任され「ざっくばらんに意見をだしてください」と呼びかけ懇談会に移りました。

3. 懇談

出席者

農協の移動購買車の存続を要望。山間部には店も無く、バス停にも遠い。また、高齢者には交通手段のない人たちも多く、移動購買車はそんな住民にとって、山間部の住民生活には無くてはならない事業であり、事業開始から 25 年が経過している。市長に資料を提出し移動購買車の利用状況について説明。

市長

JA としても大変厳しい財政状況にあり、見直しをしていきたいという意見も聞いています。地域住民の安定した生活環境整備などへの助成は認められております。大事なことは安定的に物資の供給をすることが大事であります。

また、JA が事業を中止したらどうするか、郵便物と同じ考え方で食材などの物資配達するか、NPO 法人的な仕組みを考えるか、JA に車両の補助か、事業赤字の部分に補助か、JA が今後も存続していけるかを確認しながら進めていきたい。移動購買車事業がなかったら、山間部は早い時期に過疎になっていただろう、大事な事業であることは確かであります。

出席者

車で店と自宅間の送迎は無理であり、八坂にはタクシー会社も無く、是非、生活物資サービス事業の継続をお願いします。

市長

市民バスの本数も少なく、時間とお金がかかることも現状ですね。

出席者

野平の地域振興住宅に住んでいますが、住宅の払い下げはできませんか。入居時の説明に「何年か居住すれば払い下げができる」と記憶していますが、いかがでしょうか。

市長

一定の年数を経過した住宅は払い下げも可能かと思いますが、入居当時にどのような目的で建設されたか、将来どんな目標であったかはわかりません。

まず入居していただく方に住居を提供し、居住の間に自ら土地を求め、この地域に永住していただくことが目的であるかと思います。持ち帰って回答したい。

出席者

私は瀬口に昭和 20 年から住んでおり、犀川の増水被害が 5 回ありました。上流には大型ダムがありダムゲートの調整で被害を最小限にすることができるかと思っています。今後の参考に、ダム調整ゲートのデーターがほしいのですが。

市長

豪雨時におけるダム調整に関する、ダム操作規則があります。現在、雨量観測所整備が進み、ネット上でも確認することができます。情報網を活用しながら、下流域の水量および観測点の水位がわかるようになりました。ダムデーターなどの資料が必要であればお渡します。

出席者

私は、独身でユメクラブの活動をしています。今後も、継続して団体に助成をお願いします。

市長

この地域ならではの事業については、これからも支援していきたいと考えます。ユメクラブの活動は知っています。ほんとうは、若い独身男性なら応援がなくても「やるぞ」という意志が必要です。羨ましいですね。

出席者

最近、有害鳥獣による野菜の被害が多くなっています。被害対策の取り組みをお願いします。

市長

昔は、動物と人間の棲み分けがはっきりしていましたが、最近は、地球温暖化の影響もあるのか、過去に姿を見なかった鹿、猪、熊などの獣が増え、人間界と自然界のバランスが崩れかけています。

市でも、里山間伐帯の整備、モンキードックによる猿の追い払いなど様々な対策を行っています。また、鳥獣の被害、熊の出没により危険な状況であれば、地域の猟友会とも連携をとりながら駆除対策も実施していきます。有害鳥獣対策は全国的な課題でもありますので、地域住民が安心、安全に生活していけるよう対処していきたいと思います。

出席者

防災対策について伺います。高齢者が増え、支所職員も減少し、中越地震のような災害時における対応は大丈夫ですか。適切な防災システムを構築していただきたい。

市長

消防団機能を強め、近所の独居老人世帯の把握など地域支え合いマップが必要です。社会福祉協議会では、地域の人たちと協力し、マップの作成をしています。八坂地区はありますか。

宇田支所長

現在、民生委員会で進めています。

市長

地域支え合いマップの作成を目標に進めていただいたらどうでしょうか。自分たちの命をどのように守っていったらいいかを皆で考えていきましょう。

出席者

八坂、美麻は、平坦地がないので山間地の防災対策に対しては特に考えていただきたい。

出席者

道路事業についてですが、国道 19 号線の山清路トンネル改良を早期に実現願

たい。それに、相川トンネル下の道路改良を短期間で完成していただきたい。以上の2項目をお願いします。

市長

ただいまの相談は声を大きくして「がんばっていきます」と申し上げたい。山清路の改良は、私が土木部にいるときから重要であり、岩があり人の命に係わる道路改良箇所だと考えていました。相川下の道路改良は県費から国の交付金事業に切り替え建設事務所と検討しています。また、改良区間の重要性についても建設事務所と確認しています。

出席者

旧八坂村で買った、野平にある工場空き地の土地利用を早急に対応してください。

市長

住宅建設がいいのか、財政運営を見極めながら検討していきたい。課題として進めていきたい。

出席者

合併前のバス停看板がありますが村営となっているので書き替えていただきたい。

市長

地域の一体感、観光地のイメージがあるので美観的にも悪いので、持ち帰り検討していきたい。

自治会長

懇談会終了の予定時間が過ぎておりますが、他にご意見などございますか。

ご意見が無いようですので座長を退任します。

市長さんからきめ細やかにご答え説明いただき、有意義な懇談会になりました。ありがとうございました。

市長

川手地域、大勢の皆様にお越しいただきありがとうございました。本日、意見が述べられなかった方は、市長への手紙、メールでも結構ですから連絡してください。今日は、ありがとうございました。

【閉会 20:40 終了】